隔月刊
テレビジョンドラマ
フジテレビ系人気番組
「少女コマンドーいづみ」を徹底分析！
映画情報
スケバン刑事
風間三姉妹の逆襲
少女コマンドーいづみ
IZUMI
●アイドル3人娘
五十嵐いづみ
土田由美／桂川昌美
●巻頭カラーグラビア
コマンドー名場面＆
五十嵐いづみ大特集
プロダクション探訪～株式会社夏
3月号

テレビジョンドラマ5月号

次号予告

大映テレビドラマの世界③

フジテレビジョン編

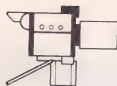
3月28日発売　¥680

まぶしいほどに笑顔輝いて
'88年最大のニューヒロイン
IZUMI 19歳
五十嵐いづみ
撮影／山田　徹

彼女は アイスドール

彼女は ホットハート

彼女は ワンマンアーミー
彼女は 最終兵器
彼女は
少女コマンドーいづみ
IZUMI

エンディング
タイトル
⬇ コレクション

大野剣友会 アクション★スタジオ
日秀プロ
東映演技研修所
渡辺裕之
地井武男
スタッフ
前田和也
（フジテレビ）
企画
中曽根千治
脚本
武上純希
A-JARI
主題歌
「JUST FOR LOVE」
A-JARI
（東芝EMIレコード）

予 告
IZUMI
おわり
IZUMI
おわり
IZUMI
おわり
IZUMI
おわり

戦うために今日の愛を失っても
明日の愛のために——
IZUMIは戦う！
少女コマンドー
IZUMI
全国フジ系にて
絶讃放映中！

テレビジョンドラマ 3月号目次

特集 少女コマンドー IZUMI

制作協力／フジテレビジョン，東映株式会社、株式会社ビッグアップル

1988年第6巻第2号

いづみ———
お前は誰だ？
彼女こそ今世紀
最後のスーパー
ウェポンだ!!

よりハードに、パワフルに！
"少女アクション"最新作!!

毎週木曜夜7:30より
全国フジテレビ系にて放映中

『スケバン刑事』シリーズの後を受けてスタートした『少女コマンドーいづみ』は少女アクションの原点に戻るという狙いで、今まで『スケバン刑事』で展開されたお遊びを全て排し、よりハードなものへという思いがスタッフにあった。

この一連の作品に共通している点はいずれも過去から現在までの"自分史"の解明と確認の闘いである。Iではサキの出生の秘密と、母親の無実の証明、IIでは鉄仮面の謎と兄妹の秘密、そしてまだ記憶に新しいIIIでは雛人形の秘密と三姉妹の関係、というように自分の歩んできた歴史の中に謎を解く鍵があり、そのプロセスに於いて様々な登場人物を絡ませてドラマは進行していった。この『少女コマンドー』も自分史の過去への挑戦というテーマが同じであるが、しかし過去の作品は何れも出生の秘密に両親の謎が絡んでいたのに対し、この作品では僅か数年前の出来事の謎解きであるという点が相違点である。

人気絶頂の『スケバン刑事』シリーズにあえて終止符を打ち、全く新しい世界を築くために様々な工夫と改良がこの番組では施されている。まず、影の組織を完全なる軍事志向に転換させ、II、IIIなどに登場した鉄仮面や雛人形の謎に忍術といった東洋的神秘を全て排除し、武器も全て近代戦、もしくはサバイバル道具などを用い、日本的武器を登場させないというのも、大きな改良の一つと言える。そして最大のポイントはセーラー服アクションを棄てたということである。舞台は学園、そしてコスチュームはセーラー服。学生刑事というマンガ的発想から、拉致され特殊訓練を積んだ少女が強靭な肉体を保持した傭兵として生まれ変わり再び同じ街へ帰ってくるという設定には大きな期待と魅力を感じさせた。また皮ジャンにジーンズ、スニーカーというコスチュームも、よりハードさを感じさせた要因の一つではないだろうか。

主演の五十嵐いづみは歴代ヒロインには無かったクールさを持っており、特に1、2回ではエンドタイトルバック以外ではニコリともさせずに押し通したという点は拍手を送りたい。本来なれば、ヒロインの魅力を可愛いさや、五代陽子や唯のような方言を使った愛嬌などでアピールするというのがパターンであるが、そうしたファンサービスを一切捨て、動

今日から学園は戦場になる——！
少女コマンドーいづみ
11月5日(木)後7:30スタート フジテ 東映

きに重点を置いている。これもやはりセーラー服を着ていたのでは、動きが限定され、おもいきったアクションシーンは期待できなかったであろう。そうした意味からもいづみのコスチュームは成功である。いづみの武器も、今までのヨーヨーだけから、あらゆる武器が使えるようになり、なかなかバラエティーになった。

　しかし、残念なことは一話に登場したロケットランチャーを以降に登場させていないということ、そしてサバイバル・ソーがヨーヨーを連想させる形状であるという点である。コマンドーというタイトルがあればこそ、近代兵器の登場が望ましく、またそうした戦場の兵器を学園や街で少女がブッ放すという意外性が面白いのではないだろうか？

　台本によると一話ではロケットランチャーではなく地対空ミサイル・スティンガーを使用することとなっていた。『マイアミバイス』をご覧の方ならご記憶があると思うが、ソニイの愛車をブッ飛ばしてしまったあれです。また台本には武器の解説まで付いており、脚本家の気合の入れ方が違っていた。しかし、30分番組ということもあり、かなりの制約がこの番組にはあるであろう。ヨーヨーはあくまでオモチャ。しかし、いづみは実際の武器を登場させている。ある意味では実験番組として危険性はあるが、人気の『スケバン』を棄てての挑戦に、我々はエールを送りたいものである。

ザインタビュー

『少女コマンドーいづみ』を語る

フジテレビチーフプロデューサー 前田和也

昭和28年7月30日生まれ。慶応大学卒業後、雑誌編集を経て、6年前にフジテレビに入社。プロデューサーとして幅広いジャンルのヒット作を手掛ける。主な作品は「ロボットはっちゃん」「月曜ドラマランド」「スケバン刑事」「アナウンサーぶっつん物語」など多数。

——『少女コマンドー～』の企画決定の経緯を教えてください。

前田　基本的には『スケバン刑事』で作った〝少女アクション〟路線の延長線でいきたいなと。『スケバン～』の時は和田慎二さんの原作を基に、オリジナリティを加えてパートⅢまでやりましたけど今度は『スケバン～』の線から離れ、オリジナルの企画ですすめてみようじゃないかとね、そういったところから〝少女戦士〟の最たる形、極めた形ということで「ランボー」や「コマンドー」の世界を女子高校生がやったらどうなるか、肉体の限界みたいなものを極めて女子高校生を主人公にした時に、よりハードで面白い世界が展開できるんじゃないか、そういったところからここまできたんです。東映のスタッフや脚本家とも色々相談しまた、五十嵐いづみという女の子を見た時に彼女だったらそういうキャラクターを持ってるんじゃないかと、彼女を見た時に企画とマッチして、これはイケルなとね。

——土田由美、桂川昌美さんのキャスティングは？

前田　いづみちゃんとは、ちょっとタイプの違う感じのね、そういう子を友達とかに設定したいと思ってましたんで。タイプの違う子ということで選んでいきました。

——番組が始まって3ヶ月、五十嵐いづみさんは前田さんがご覧になって如何ですか？

前田　思った以上にいいんじゃないかと思いますね。クールな感じとかね。

——作品としては如何ですか？

前田　狙いとして少しハードになり過ぎたかなっていう部分があるんで、そういう意味でもうちょっと女の子の日常性みたいな部分を加味していこうかなと思ってます。『スケバン～』でもそうだったんだけど、基本的にはミスマッチの面白さじゃないけど、セーラー服と刑事（デカ）、学園ものプラス青春もの、それに刑事ものが組み合わされた、そういうところを狙って作っていった部分があるんでね、そういう意味ではちょっと〝コマンドー〟が似合う世界に作り過ぎたかもしれないですね。ベイ・エリアとかプールバーとかね。似合わない世界、例えば学園とか教室の中にバズーカを持ち込むおかしさみたいな点を加味しようかなと思

ってるんです。いづみちゃんを始め、他の人もそれぞれいい素材なんだから、生かし方とかね、クールさと笑顔の対比みたいなものを考えてます。

――『スケバン～』でも最初の斉藤由貴のクールさから、パートIIIになってくるとより視聴者に身近なキャラクターになってきましたね。

前田　パートIIIでは、ちょっとコミカルなね、「ベスト・キッド」ノリの唯（浅香）ちゃんみたいな形を作り出した時はそれはそれでひとつの線だったんだけど『少女コマンドー～』考える時には、パートIIの陽子（南野）ちゃんじゃないけどカッコよさなりクールさみたいなものを追求しようというところから生まれた部分があるんでね。ちょっとそのカッコよさ、クールさにこだわり過ぎたかなとね。上のターゲットはいいんだけれど、下の中学生以下の『スケバン～』のファンには『少女コマンドー～』に切り換えた時についてこれなくなっちゃったかもしれないですね。運命とかそういうストーリー性みたいなものは絶対不可欠な要素だと思うけれど、わかり易さとか入り込み易さっていうのが必要なんでしょうね。そういう意味でいえば、今回は実験作なんですよね。こういったものがテレビにおいてどうなのかっていうね。どっちかっていうとテレビ的というよりは、非常に映画的にはしった部分ていうのがあるわけだし。

――スタローンやシュワルツェネッガーの世界を少女がやるという面白さが本来の狙いですものね。

前田　そっちのヒロイズムを追求しすぎたかもしれないんで、今後は日常性に戻ってくるようにしようと思ってます。

――事件解決屋として日常の中で活躍したり、青春ドラマ風のものがあったりといった展開になってきましたね。

前田　そうですね。その辺をベースにしていかないとね。あまり日常性から離脱しちゃうとね。とにかく、狙いとしては新しいドラマとして今までとは違ったアクションになったんじゃないかと思いますよ。

――今回は主題歌を出演者以外のところから起用していますね。

前田　最初からの狙いとして、あるグループにひとつのイメージを作らせちゃったらどうだろうというところからスタートしたんでね、A－JARIサウンドみたいなもので全編を統一するみたいなね。

――最後に企画者からの総括を…。

前田　今回はスタッフものってるし、新しいトライということでやってきましたからね。作品としての出来みたいなものは僕自身も評価してるし、なかなかテレビではあそこまで出来ないと思いますよ。監督を始めスタッフもプロデューサー陣も若手を起用して、その熱気があいう番組を生み出したんで、そういう意味では意義があると思っています。

五十嵐いづみ インタビュー

―番組が始まってから3ヶ月以上がたちましたけれど、振り返ってみて如何ですか?

いづみ　始まった頃は緊張しなくてもいいような場面でも緊張しちゃって、なかなか軟らかい演技が出来なかったんですけど、最近はやっと役柄とかつかめてきました。

―台本も段々、人間らしさを取り戻してきたいづみになってますね。

いづみ　そうですね。それに、そっちの方がやりやすいですね。あまりきびしい顔ばっかりしてるとねぇ(笑)。

―主役決定の時は「スケバン刑事」の後というプレッシャーがありました?

いづみ　もちろん、ありますよ。でもね変に受けとらないで、それを張り合いにして頑張ってるつもりなんですけどね。

―番組のために訓練とか勉強とか何か特別にやったんですか?

いづみ　撮影開始の1ヶ月前に、週3回殺陣師さんについて2時間づつ基礎的な練習をやりました。それと映画見るのが好きだったんで、こういう類の「ターミネーター」とかも好きで、ああゆう感じかななんて思ってたんです。

―実際始まってみて、アクションが大変でしょう?

いづみ　ええ。最初の頃は殺陣をつけてもらって、何回やってもらっても頭に入んないんですよ、流れが。最近は1、2回やっていただけば、すぐ頭に入るようになってきましたけど。

―そういう大変な現場で、常に心掛けてることはなんですか?

いづみ　そうですねぇ。やっぱり私が主役を演らせていただいてますから、一番やる気をみせなければいけませんし、実際やる気ありますしね(キッパリと)。

―番組を見て御両親とか友達とかの反応はどうですか?

いづみ　母親なんかは、火薬のシーン見て「大丈夫なの?」とか心配したり、友達は「けっこう格好いいじゃない」なんて電話かかってきます(笑)。

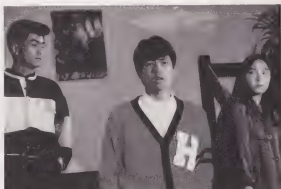
―デビュー作の映画「ビー・バップ・ハイスクール・高校与太郎行進曲」でも随分危険なシーンをやらされてましたね。

いづみ　あれも最初は本になかったんですよ。途中から監督のアイデアでやったんです。でも本人がやるっていうのに意味があるんだろうと思うんですけどね。この間も新作の「ビー・バップ〜・高校与太郎狂騒曲」でビルの3階と2階の間のところから敵役に腕と足を捕まれて、バーンと海に投げ落とされるのをそれも本人でやりました（笑）。

——本人がやるっていうのは、カッコイイということだけでなく感動を呼びますよね。

いづみ　アメリカの女優さんとかは、本人が結構やってますものね。

——その「ビー・バップ〜」とのかけ持ちは大変だったでしょう？

いづみ　もう、ほとんど寝られませんでしたね。「ビー・バップ〜」のアフレコが朝の4時ぐらいまであって、朝1番で『少女コマンドー〜』があった時は、その日は殺陣があったんですけど、ほんと頭に入らなかったですね、ボーッとしちゃって。やっぱりよくないですね、1時間でも寝たほうがいいなって思いました。

——ところで、歌の方は如何ですか？

いづみ　歌も好きです。どうせ出すならみんなに聴いてもらいたいっていうのもありますし、ヒットすればいいなって思ってます。アルバムも結構いいですよ。

——将来はコンサートも？

いづみ　いろんなコンサート見て勉強したいと思ってるんですけど、撮影があるんでなかなか行けなくて。マイケル・ジャクソンもチケットとってあって行くはずだったんですけど撮影でダメになっちゃって。

「ビー・バップ・ハイスクールⅣ高校与太郎狂騒曲」より

——好きな音楽のジャンルは？

いづみ　私なんでも聴くんですよ。演歌とかヘビメタとかっていうのは、ちょっとダメなんですけど、ウチの母親なんかもジャズからプレスリーとかナット・キングコールとか洋楽も聴きますから。日本では杏里さんとか山下達郎さん、角松敏生さんとか竹内まりやさん、あの辺の方がいいですね。

——いづみさんは表情がとっても豊かですね。笑顔がとっても魅力的なのに、あまり笑わない「少女コマンドー〜」でもったいないなと思ったんですけど、ちゃんとタイトル・バックとラストの〝バーンッ〟でしっかり笑顔を見せてくれて。

いづみ　あれも恥ずかしかったですよ、ウインクとかいって（笑）。

——ストーリーも段々、青春映画風の展開になってきましたね。

いづみ　ファンレターとかにも『少女コマンドー〜』は色々な映画の場面が思い浮かんできますって感想がありました。そういわれればそうだなんて自分でもハッと気がついたりして。

——いづみの人間像が青春ドラマとして描かれて、ラストの大アクションで感動を呼べる。そんなドラマとして、とても期待してますので怪我をしないように頑張ってください。

いづみ　ありがとうございます。

【五十嵐いづみサインプレゼント】

読者の皆様に抽選で５名の方に五十嵐いづみさんの素敵なサイン色紙をプレゼントいたします。左下の応募券をハガキに貼り、住所、氏名、年齢、職業を明記の上、本誌編集部「五十嵐いづみサインプレゼント」係までご応募下さい。締切は２月29日消印有効。

五十嵐いづみ

昭和43年11月16日、東京都台東区生まれ。本名同じ。女子高校卒業。在学中にスカウトされ芸能界入り。昭和62年3月映画「ビー・バップ・ハイスクール・高校与太郎行進曲」(東映)で2代目の如月翔子役に抜擢されデビュー。同年7月デビュー作と同じ、仲村トオル主演・那須博之監督による映画「新宿純愛物語」(東映洋画)にヒロインの親友役で出演。7月21日に、テイチクよりシングル「スカイバレー」をリリースし、歌手としてもデビューする。その後、フジテレビ系『少女コマンドーいづみ』の主演決定。初のTVレギュラー出演となり、11月5日より放映開始。番組挿入歌となった2作目のシングル「エスケイプ!」も11月25日にリリース。その「エスケイプ!」や「スカイバレー」を含む全10曲が入ったファースト・アルバム「IZUMI」も12月5日にリリースされた。12月12日には、前作での好評から、再び如月翔子役で出演した「ビー・バップ・ハイスクール・高校与太郎狂騒曲」(東映)が正月映画として公開。今やテレビに、映画に、レコードに大活躍で人気急上昇のニュー・アイドルである。

■いづみ・データ

身長/161センチ
体重/43キロ
サイズ/B80、W58、H83・5
足のサイズ/23・5センチ
血液型/B型
特技/水泳、オートバイ
性格/明朗活発
趣味/映画、音楽鑑賞
好きな食べ物/スパゲッティ、海老フライ、ペキンダック
嫌いな食べ物/にんじん、豚肉、セロリ
好きなスポーツ/スキー、ウインド・サーフィン
好きな色/赤とかオレンジとかの原色
好きな歌手/クール&ザ・ギャング、山下達郎、EPO
好きな俳優/アラン・ドロン、オードリー・ヘップバーン
尊敬する人/両親

■LP挿入曲全タイトル

「金色のレクイエム」「アウトローは泣かない」「エスケイプ!」「幻のステアウェイ」「さよならの迷路」「スカイバレー」「Rain, insane~私は泣かない~」「パラダイス」「未完成」「Friendship」

五条いづみ

親も兄弟も仲間もなく、世の中の皆から恐れ嫌われ、しかし憧れられていた伝説の"アイスドール"。それが3年前、15歳の時のいづみだった。だが、恵子の姉貴分だった[illegible]を殺したという汚名を着せられ、藤原刑事ら数百人の警官隊と戦い、追いつめられて海に消えたいづみ。死んだと思われていた彼女は、謎の組織"G機関"によって、人間の頭脳、肉体の可能性を極限以上に引き出そうと開発されたワンマンアーミー、究極の戦闘人間として訓練されていたのだ。だが、コマンドーの最終仕上げである洗脳を受ける前に脱走。追求を続ける"G機関"との長く苦しい戦いがここに始まった。

彼女はプロトタイプIZUMI

湯浅恵子

土田由美

■湯浅恵子

ベイエリアにある晴海学園の2年生。ウォーターフロントの秩序を守ることを使命とし、初めてワルの世界に合理精神を持ち込んだと自認する〝闇の中央委員会〟の会長で、初めていづみと会った時は、かつて姉のように慕っていた先輩の麗子を殺した犯人として敵意を抱いて決闘まで申し込んだ。だが、いづみの無実を知り、彼女の辛く恐ろしかった3年間の過去を聞くに及んで、いづみに対し共感と友情を持つようになる。表面はツッパリしているが、いづみの晴海学園への編入手続きやセーラー服の準備、アパート探しなどを黙って手配してやる優しさをみせる、根は気のいい少女である。頭につけた白いカチューシャが、実は金属製のブーメラン式の武器であったが、いづみとの決闘の際、いづみのパワーで握りつぶされてからは使うのをやめている。〝いづみ事件なんでも解決所〟の営業取締役を担当。

■土田由美・プロフィール

昭和44年6月12日、横浜市生まれ。本名・槌田由美。高校3年在学中。15歳の時、自由ヶ丘でスカウトされ芸能界入り。昭和62年、ワニブックスの「UP TO BOY」の巻頭グラビアに紹介されると同時に、7月公開の映画「恐怖のヤッちゃん」(東映)のマドンナ役に抜擢されデビュー。その主題歌「恐怖のヤッちゃん〜愛と抗争の日々」で6月5日、キングレコードより歌手デビュー。テレビは今回が初出演。趣味は音楽鑑賞、手芸。特技は日本舞踊、スキーなど。身長160センチ、体重45キロ。B80、W59、H84。血液型はO型。

三枝佐織

桂川昌美

■三枝佐織

3年前、謎の男に脅されたため嘘の証言をし、いづみを殺人罪に陥れた張本人。しかし、戻って来たいづみに救われ、その人柄にふれるうちに次第に心を開き、いづみを追って晴海学園に転校してくるほど慕い、尊敬するようになった。本来の陽気で明るい性格に戻り、いづみや恵子たちの仲間になれたことが嬉しくてたまらない元気な少女。みんなの溜り場になっている〝バーガーイン・SAKI〟でアルバイトをやっているが、そのマイペースぶりは、ウェイターの健を始終、クサらせている。

■桂川昌美・プロフィール

昭和47年1月17日、東京都足立区生まれ。本名同じ。明大付属中野高校1年在学中。昭和60年9月、TBS『スターオーディション』第1回役者部門チャンピオン大会で合格。スカウトされ芸能界入り。翌61年から映画やテレビに出演。出演作は、映画が「姉妹坂」「野ゆき山ゆき海辺ゆき」(共に東宝)。テレビは、『木曜ゴールデンドラマ・母と娘の出発』に主演した他、『妻たちの危険な関係』『水曜バラエティ・横山やすし殺人事件』『日曜マガジン・夜明けまで待てない!』に出演。『紳助・俵太のここ一番』ではレギュラーも務めた。趣味はお菓子づくりとキティちゃんの小物集め。特技は料理。好きな食べ物はチョコレートとピザ。得意なスポーツはバドミントン。好きな学科は国語、音楽、家庭科。好きな歌手は中山美穂。好きな女優は坂口良子。尊敬する人は両親。血液型はO型。ニックネームはまったん。昭和63年の春には、レコードデビューが予定されている。

桑原健／湯江健幸

■桑原健

恵子たち〝闇の学生中央委員会〟の溜り場で、いづみと恵子が初めて出会ったベイエリアの通りのプールバー〝バーガーイン・サキ〟のウェイター。かつては街のワルとして、その名を轟かせていたこともある18歳の男っぽいナイス・ガイ。カッコいい現代青年だが、意外と義理人情にあつい面も持ち合わせている。近頃いづみのことが、なぜだか気にかかってしかたがない。ひょっとすると…。

■湯江健幸・プロフィール

昭和42年10月18日、東京生まれ。渡辺プロの吉川晃司に次ぐ男性アイドルとして育てられ、テレビでは昭和60年10月にまずドラマの『ハーフポテトな俺たち』でデビュー。翌61年2月21日リリースの「HURRY UP」でレコード・デビュー。以後、若手ロックンローラーとして人気を呼び、現在までにシングル4枚LP2枚を出している。他にドラマは、『花嫁衣裳は誰が着る』『大都会25時』にレギュラー出演。昭和62年12月には、日生劇場でミュージカル「ACB（アシベ）～恋の片道切符」で田原俊彦らと共演し、初舞台を踏む。

石津麟一郎／渡辺裕之

■謎の男（石津麟一郎）

謎の秘密組織〝G機関〟に属する人物。最重要機密事項〝バイオ・フィードバック・プロジェクト（超兵士製造計画）〟の責任者でもある。唯一の成功例であるプロトタイプ1号のいづみに脱走されたため彼女を追い続けるが、それはなぜいづみだけがバイオ・フィードバックに成功したのか、その原因を摑むために彼女の能力をさらにテストする必要があるからだった。いづみたちの溜り場〝バーガーイン・サキ〟に一見ダサいビリヤード名人・石津として時折現れ、いづみたちの動向を監視していたが…。

■渡辺裕之・プロフィール

昭和30年12月9日、茨城県水戸市に生まれる。モデルとして「コカ・コーラ」「アサヒ・ペンタックス」「集英社文庫」などのCMで活躍。昭和57年、映画「オン・ザ・ロード」に主演し、一躍注目を浴び、その後は若手俳優のホープとして数々の作品に出演。映画は「だいじょうぶマイフレンド」「ウインディ・ストーリー」他。テレビは『特捜最前線』『愛の嵐』他。勝野洋と組んだ「リポビタンD」のCMでもよく知られている。

恵子の子分大集合

祥子／山本恵美子

■祥子
〝闇学中〟3人娘のひとり。
■山本恵美子・プロフィール
昭和44年9月16日、神奈川県生まれ。身長158cm、体重42kg。出演作は『な・ま・い・き盛り』『同級生は13歳』『月曜ドラマランド・タッチ』他。ラジオたんぱ「めざせ！高校一直線」のレギュラーも。

アイ／菅原仁美

■アイ
〝闇学中〟3人娘のひとり。
■菅原仁美・プロフィール
昭和47年9月6日、東京生まれ。身長157cm、体重42kg。出演作は『特捜最前線』『スケバン刑事II』『愛の終着駅』『毎度おさわがせしますII』。映画は「ドン松五郎の生活」「本場じょうこうマニュアル」他。

マーコ／助川ユキ

■マーコ
〝闇学中〟のメンバー。アイ、祥子と共に、常に恵子に付き添う3人娘のひとり。
■助川ユキ・プロフィール
昭和44年6月20日生まれ。身長155cm、体重45kg。出演作は、『セーラー服通り』『わが子よ』『11PM』（金曜レギュラー）他。CFは「週刊住宅情報」に出演。

藤原英二

地井武男

■藤原英二

ベイエリアを管轄とする晴海警察の刑事。3年前、スケバンの麗子を殺した犯人と思われるいづみを追い詰めながらも海中に姿を消されてしまい捕り逃がすという苦い経験がある。再び街に舞い戻ったいづみを逮捕しようとするが、なんと何者かの手によって警察のコンピューターからいづみに関する資料が全て消しさられてしまってあったため手を出すことが出来ない。そのためいづみに執拗に付きまとい真相に近づこうとしている。厄年を迎えながらも今だに平刑事。その上大殺界のド真ン中という〝あぶない刑事〟で、年中クシャミを連発させている。汚い古アパートに住んでいるが、敷きっぱなしの煎餅布団と、飲みちらかした酒場の様子から淋しい独り者だと思われる。

■地井武男・プロフィール

昭和17年5月5日、千葉県生まれ。本名同じ。昭和38年、俳優座養成所に入所。同期には、原田芳雄、栗原小巻、夏八木勲、前田吟、高橋長英、赤座美代子、三田和代などがおり、後に〝花の15期生〟と呼ばれた。43年、岡本喜八監督の映画「斬る」（東宝）でデビュー。45年、沖縄返還闘争を描いた大作「沖縄」の主演に抜擢され注目される。その後、テレビ『5人の危険屋・プロフェショナル』のレギュラーや、「反逆のメロディ」「野良猫ロック・ワイルドジャンボ」「同・暴走集団71」などの日活ニュー・アクション、東映の「不良番長・手八丁口八丁」「同・のら犬機動隊」「現代やくざ・人斬り与太」、大作「戦争と人間」（日活）などの助演で活躍。47年には今井正監督の「海軍特別年少兵」（東宝）に主演し年少兵を厳しく訓練する下士官の人間像を好演、同年の「どぶ川学級」での鉄工場組合員役とあわせて同年度毎日映画コンクール男優演技賞を受賞し、演技派として認められる。熱血の硬派役から、最近ではバラエティや料理番組などの軟らかいものにまで進出して、その確実な演技力で幅ひろい活躍ぶりをみせている。

主な出演作は、映画は「エロスの誘惑」「放課後」「犬神家の一族」「北陸代理戦争」「聖職の碑」「あゝ野麦峠」「ビー・バップ・ハイスクール」シリーズなど。テレビは『勝海舟』『江戸の激闘』『太陽にほえろ!』『時間ですよ、ふたたび』『典奴どすえ!』など数多くの出演作がある。

少女コマンド IZUMI 全ストーリー

①最終兵器、脱出

いづみは、謎の組織の極秘プロジェクトによって人間の頭脳、肉体の可能性を極限以上に引き出せるよう開発されたプロトタイプ1号。だが、いづみは戦闘人間としての最終的な仕上げであるマインド・コントロール（洗脳）を受ける前に脱走してしまった。組織は、いづみの抹殺命令を下した。いづみは、生まれ育ったベイエリアに舞い戻る。しかし彼女は3年前、一人の少女を殺した疑いで藤原刑事らに追い詰められ、東京湾で死んだことにされていた。そんないずみが出会ったのは、闇の学生中央委員会（闇学中）会長・恵子と街のワル・健だった…。

②戦闘能力、全開

いづみは、自分の過去を奪った組織の正体を暴くため、佐織という少女の行方を懸命に捜した。佐織は、いづみが犯人とみられている殺人事件の唯一の目撃者で、いづみの無実の鍵を握っているのだ。だが、いづみに敵意を持つ恵子が邪魔をし決闘を申し込んでくる。一方、いづみの動向を監視する組織では謎の男がスナイパーを送り込み、いづみを襲わせる。謎の男の目的は最終兵器としてのいづみの能力をテストすることにあった。スナイパーに追い詰められたいづみは、思いもよらぬ能力を発揮する。それがバイオフィードバックだった…。

③三人のターミネーター

恵子の好意によって晴海学園に転校生として編入されたいづみは、普通の女子高生として束の間の時を過す。いづみを慕う佐織も転校してきた。いづみが転校してきたその放課後、学園に3人のターミネーターが現れ、恵子たちを人質にとって立て篭る。彼らは謎の男・石津がいづみに捕虜奪還シュミレーションのテストを行うため送り込んだターミネーターで、捕虜奪還記録11秒09以内にいづみが恵子たちを奪還できなければ、いづみを破壊しても構わないと命令されていた。佐織から知らせを受けたいづみはたったひとりで晴海学園に乗り込んで行った…。

④おかしな2人、潜入

恵子は、行方不明になっている闇学中の仲間でインターハイ出場も決まっていたスプリンターの神谷俊次の状況がいづみの辿った道と似ていると感じ、いづみの過去を探ろうとしていた。このままでは恵子の身に危険が起きると心配したいづみは、学校を去ろうと決心する。そして過去を奪った敵に闘いを挑むため、完全武装で組織の本拠へ向かう。その後を追う恵子。石津は、いづみに作戦命令能力テストを仕掛け、部下たちに2人を襲わせた。いづみがどうやって組織から脱出したのか解明するための調査であった。絶対絶命のピンチに立たされた2人…。

⑤あぶない2人、反撃

石津が送り込むコンバットスーツの男たちに襲われたいづみと恵子は、断崖絶壁から飛び降り、なんとか危機を脱した。闘いのさなか、林の中で、恵子に自分の恐ろしい過去を話し始めたいづみ。3年間、謎の組織の独房に入れられ超兵士として生まれ変わらせられたこと、いづみと同じように捕らえられた若者たちのほとんどが厳しい訓練に耐えきれず死んでいったこと、そして、そのひとりが神谷俊次だったことも告白した。やがて2人は、いづみがかつて監禁されていた場所を発見するが、そこは既に廃墟となっていた…。

⑥伝説の悪！サソリ

かつて藤原刑事が逮捕した早乙女（福田健次）が刑務所から出所した。警察でさえも手が出せないような乱暴者だった早乙女を小さな賭博容疑で無理矢理、逮捕したのだった。その藤原を恨んで復讐を誓う早乙女は、藤原をおびき出すためウォーターフロントの店を次々に破壊していった。ウォーターフロントの秩序を守る闇学中の恵子らは、早乙女を倒すためいづみに協力を要請するが、いづみは了解しなかった。藤原がついに早乙女の挑戦を受け、対決することになる。早乙女の手ごわさを知っている恵子や健は、いづみに藤原を助けるように頼むが…。

⑦戦う教室！

いづみは、問題のある生徒たちを集め補習授業を受けさせるという、北洋高校の日曜強制登校に出席する。この授業を受ける生徒が消えるという事件が続き、謎の組織と関係があるとにらんだ恵子の説得によって潜入したのだった。授業には、ワルの深町信太郎（保坂尚輝）のほか、いづみを含め5人の問題ある生徒たちが集められていた。この実行者は、教育視察委員会の大道寺（佐々木勝彦）。大道寺は、深町を「お前も英雄になれる」と言って誘い出した。やはり大道寺は謎の組織の一員で、深町を〝最終兵器〟に改造しようとしているのだった。

⑧聖　夜

クリスマスで賑わう街を横目に、いづみや恵子たちは金欠病でパーティも開けない。ある日、街でひったくりの犯人を一撃でしとめたいづみを目撃した人物から仕事の依頼がきた。サンタクロースの格好をして、ある場所へプレゼントを届けるだけで5万円くれるという。大喜びした恵子は、依頼主の指名したいづみに代わって指定の場所へ出かけた。だが、それは如月財閥の娘・智子（森村聡美）の罠だった。智子は、金、知力、体力の全てに恵まれ、誰にも負けたことがなかった。彼女はいづみに闘いを挑もうとしていたのだ。

⑨コンサートをねらえ！

町のジャリをひろいあげ、一流のミュージシャンに育て上げるウォーターフロントの名マネージャーとして知られる矢追竜二（篠塚勝）。矢追は今、ロックグループ〝AJARI〟に力を入れていた。だが、山下（浜田晃）をボスとする暴力組織が〝AJARI〟をしきろうと矢追を脅迫してくる。10年前、名ギタリストだった矢追は、山下らの横暴に屈伏しなかったため、その右手に重傷を負わされるという苦い過去があった。矢追から、〝AJARI〟のボディーガードを依頼されたいづみたち。山下らはメンバーのひとり、カツオを誘拐する…。

⑩花を売る女戦士

いづみたちは、花屋を経営する北里マリコ（布施智子）から、事件の依頼を受ける。マリコの弟・イサオ（駒崎涼太郎）が3日前から部屋に閉篭ったまま学校へ行こうともせず、その上、店の周りを得体の知れない男たちがウロついているという。イサオは2年前に事故で両親を亡くしてから、誰も頼らず自分が強くなるためにと銃やナイフに凝りだしていた。そして埠頭の倉庫で本物の銃が運ばれているのを見てそれを盗み出したのだった。ところが、それは〝謎の組織〟が実験中の開発兵器である暗視スコープ付きマイクロコンピューター内蔵ピコットだった。

⑪明かされた秘密

石津は、いづみの能力を掴むため強行手段にでた。自ら企業スパイに狙われている人物として近づき、いづみに静岡までのボディーガードを依頼したのだ。出発早々、敵の攻撃が開始された。出発直前に石津の手に触れた佐織は、その感触から石津が麗子殺しの嘘の証言を強制した男だと思い出す。恵子と佐織は、通りかかった藤原のパトカーでいづみらの後を追った。次々と襲撃をうけるいづみ。だが、いづみを普通の女の子に戻そうとする恵子たちの友情を思ってバイオフィードバックを使わないいづみに業を煮やした石津は、遂にその正体を現した…。

⑫最終兵器、稼動！（仮）

プロム（卒業）・ダンス・パーティーが開催される日。恵子や佐織たちは、いづみにドレスやパンプス、ポシェットをプレゼントしてプロムに誘う。その頃、石津はバイオフィードバック・マスプロタイプ（量産型）2号として訓練した飛葉亮（樋口悟郎）にいづみの抹殺を命じていた。ためらいながらもプロム会場に姿を現したいづみ。恵子らによって美しく変身して踊るいづみを何者かの消音ピゴットが狙う。会場の外に出たいづみの前に立ち塞がる飛葉。激闘の中、炸裂したロケット弾のため佐織は重傷を負い、恵子は敵の手に落ちてしまう。

⑬最終兵器〜恵子を救え！（仮）

いづみは、藤原が発見した恵子のバンダナを手掛りに敵を追った。その頃、石津は、従来の実験対象としなかった平凡な高校生でも変性意識を自ら目覚めさせる素質があれば戦士になる可能性があると、恵子にバイオフィードバックの実験を試みていた。組織の本拠である山荘に行き着いたいづみは、重装備の殺人部隊の攻撃を受ける。危機一髪のいづみを救いに駆けつけたのは藤原だった。藤原も石津の素姓を調べていたのだ。次々と敵を倒し、傷つきながらも石津に迫るいづみ。石津は恵子のバイオフィードバックを使い、いづみと戦わせようとした…。

⑭ラストバトルII（前編）（仮）

普通の高校生に戻って学園生活を送っていたいづみは、政府特別調査室から呼び出され驚くべき事実を知らされる。かつて国防省副長官まで昇りつめた人物で政界の影のフィクサーと噂されている軍事研究家・竜崎永悟（木村　元）の回りで不穏な動きが起き始め、その竜崎と行動を共にしているのが、あの石津らしいというのだ。ある軍事施設が武器も使わず人間の手によってブチ壊され侵入された事件があり、バイオフィードバックの力によるものらしかった。石津が生きている！同じ頃、石津は竜崎から危険分子のいづみの抹殺を命じられていた…。

⑮ラストバトルII（後編）（仮）

竜崎の狙いが、日本の国防を司どる戦略コンピューターであることを摑んだいづみは、地下ケーブル通路へと急いだが再び姿を現した石津はすでに国防をその手中にしたことを宣告し去っていった。いづみらは、コンピューターを使って逆に石津らのコンピューターを辿り敵の秘密基地を見つけだそうと考え、以前、北洋高校の日曜強制登校で友人になった、コンピューターに強い村山（佐藤直幸）や深町らの力を借りた。そして、その場所が東京湾第一海堡と判明した時、敵の襲撃が開始された。ついに、いづみのラストバトルのその時が来たのだ。

少女コマンドーIZUMI
全能力・全装備徹底解剖

頭脳
　バイオフィードバックを用いることによって、極限状態に於いては人間では考えられないパワーと破壊力を僅か数秒の間に脳で演算し、敵へ攻撃パターンをコントロールする。その能力はU.S.A特殊部隊一個師団に相当する。
　洗脳前に脱出したため完全ではないものの、製作者にも未知の能力が秘められている。

服
　茶色の皮製フライトジャケットにTシャツ、ジーンズというのがいづみのコスチューム。一時、セーラー服をきたこともあるが、もっぱらこのスタイルである。

腕力
　ロケットランチャーを抱え、サバイバルソーを使ういづみの腕力は、バイオフィードバックにより扉や壁をブチ抜くほどの破壊力を持っており、殺傷能力はかなりのものがある。

脚力
　特殊訓練を積んだいづみは戦場でも、岩場でも走行能力があり、瞬発力、跳躍力、そして破壊力も超人的である。

シューズ
　ハイカットのKaepaシューズを愛用。色はブラック。両サイドのチップは着脱可能でいずみはホワイトを着用している。

いづみのダッフルバックには色々なものが入っているが、特にいづみが愛用しているものが右下のものである。まずは、サバイバルソーやナイフを扱う時のグローブ。
中央上はスリングショット。パチンコなどとバカにしてはいけない。弾丸は鋼球でかなりの破壊力と命中率がある。製品名は「フォールディング・ファルコン」 ⇨

中央下はお馴染みサバイバル・ソー。正式には「ポケット・ソー」右はいづみが愛用のガーバーナイフ。

⇦上部ポケットにサバイバルとプリントしている軍用ダッフルバック。いづみのサバイバル道具が全て入っている。

少女コマンドー IZUMI

グラフィティ

⇧激しいアクション・シーンも吹き替えなしでガンバッてます。いづみの必死な表情に注目！

⇧いづみちゃんに殺陣を付けているのは『スケバン刑事』シリーズでもお馴染の大野剣友会の上田弘司氏です。

⇧危険なシーンに挑むいづみ。監督の説明を聴く顔も真剣だ。

いづみ用語全解説

■**アイスドール**　15歳の頃、自らの感情をあらわさず、誰にもその心を覗かせることのなかったいづみは街の人々からこう呼ばれ恐れ嫌われ、そして憧れられていた。

■**いづみ事件なんでも解決所**　いづみの生活費を作るために恵子と佐織が考え出したいづみの仕事。佐織が街中の公衆電話に張りまくった宣伝用カードのコピーは〝なんでも事件解決します―あなたの最終兵器ＩＺＵＭＩ〟。営業取締役は恵子が担当。システムは〝松・竹・梅〟と分かれている。因に、パンフレットに書かれているのは、「街角の雑用から国家の大事件まで何でも解決します。あなたの最終兵器ＩＺＵＭＩ／松・事件介入、警備、身上調査、事件調査（1万円以上）竹・家庭教師、輸送、臨時事務、家屋修理、迷子のペット探し、コンサートのチケット入手（5000円～1万円）、梅・ビラまき代理届物、子供の世話、ドブ掃除などの雑用（5000円以内）」となっている。

■**ウォーターフロント**　湾岸の街。いづみが舞い戻ったことから、その美しい街

は戦場になった。

■**ガーバー・ナイフ**　いづみ愛用のサバイバル・ナイフ。

■**逆回転懐中時計**　いづみが所持している時計。いづみが〝バイオ・フィードバック・プロジェクト〟の実験台となっていた時、石津がいづみの未来を奪った証しとして、いづみにプレゼントしたもの。奪われた過去を取り戻し、いづみがこの時計を捨てられるのはいつの日なのか…。

■**骨法**　いづみが駆使する古拳法の一種。

■**S・U・R・V・I・V・A・L**　異常な状況下で生き残ることをいう。いづみのダッフルバッグの背に黒文字で大きく横書きされている。現在置かれている状況下でのいづみの生き様こそが〝サバイバル〟なのだ。

■**サバイバル・ソー**　鎖の両端に丸いリングのついた武器で、普段はブレスレットとしていづみの腕につけられている。

■**スリング・ショット**　いわゆるパチンコであるが、命中精度は抜群。折りたたみ式でゴムのつけ根にはショック・アブソーバーが付いており、手首がしっかりとフィックスされるので、照準が定めやすく、正確なショットができる。

■**ダッフルバック**　いづみの七つ道具が入っている軍用バック。戦闘用具の他、野戦用非常食、携帯用医療セット、ポケット・ストーブなどサバイバルに必要な道具が入れられている。恵子曰く〝ドラエモンの袋〟

⇧ 3 年前、殺人犯として追い詰められたいづみは夕陽の海に消えていった…。

■月浦高等学校　佐織が晴海学園に転校する前に通っていた高校。制服はブレザー・スタイル。偏差値が晴海学園より高かったと佐織は言っているが…。

■バーガーイン・サキ　ベイエリアの通りにあるプールバー・スタイルの店で、恵子ら〝闇学中〟メンバーの溜り場になっている。健はここのウエイターで、佐織もこの店でバイト中。〝サキ〟というネーミングは、さすが〝少女アクション〟伝統の時間帯らしい。実際は横須賀のドブ板通りにある〝バッファロー〟という名前のお店がロケに使用されている。

■バードコール　〝闇学中〟のメンバーが危険を知らせる時に使う道具で、ひねると信号音がなる仕組み。

■バイオ・フィードバック・プロジェクト　近い将来の戦争において最終兵器とは人間自身であるという考えのもと〝謎の組織〟によってすすめられている〝超兵士製造計画〟のこと。人間の機能を司どる働きをする大脳。その前頭葉部には普段の意識状態とは異なる〝変性意識〟があるといわれ、訓練された優秀な人材から、眠っている変性意識が引き出された時、人はその能力を越えたパワーを発揮するという。バイオ・フィードバックとは変性意識に直接働きかけ、その秘められた運動能力を極限まで引き出す、超兵士プロジェクトなのだ。

■晴海学園　恵子が在籍する高校。正式名称は、晴海学園高等学校。いづみや佐

⇧戦うために今日の愛を失っても、明日の愛のためにＩＺＵＭＩは戦う！

織もこの学校の生徒となる。制服はニッケ・セーラー服。

■プロトタイプ　謎の組織がすすめていた〝バイオ・フィードバッグ・プロジェクト〟における原型のことで、全国の中学、高校、大学の学生達を極秘に調査、テストし、その潜在能力を徹底的に調べ上げたうえ、選び抜かれ、訓練された人間たちをそう呼んでいる。その1号がいづみだった。

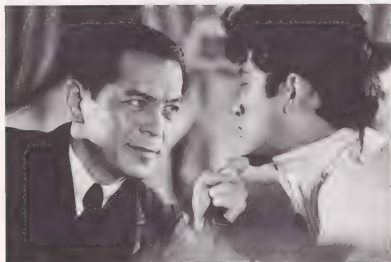
■ベイエリア　ドラマの舞台となっている東京湾岸地域をさす。

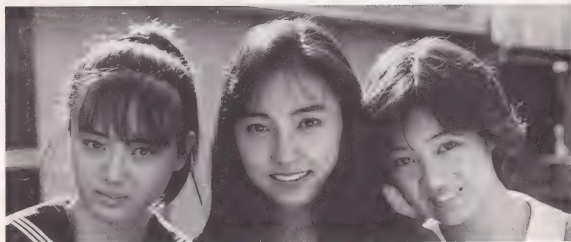
■ペレット　スリング・ショット用の丸球で、かなりの破壊力がある。

■マインド・コントロール　人間を思うままにあやつるための〝洗脳〟のこと。いづみは、戦闘人間としての最終仕上げである、この洗脳を前に脱走したのだ。

■闇学中　闇の学生中央委員会の略。その会長が恵子である。〝暴力だけがワルではない。初めてワルの世界に合理精神を持ち込んだ〟と自負して、ウォーターフロントの秩序を守ることに務めている。晴海学園旧校舎の屋上に近い一室に秘密委員会室を構えている。

■ロケットランチャー　いづみが謎の組織から脱走する際、追跡して来た機関銃搭載トラックを大破させたM72A2型対戦車砲(バズーカ)。米軍がベトナム戦で使用していた武器で、いづみが使用したバズーカには〝fire and forget〟の文字が入れられてあった。

⇧11月16日と言えばファンの人ならばすぐにわかるはず。そうです、いづみちゃんのお誕生日。六本木のサンバクラブで誕生パーティと新曲の発表会がこの日に催された。黒皮のボディースーツに身を包んだいづみちゃんは新曲の「エスケープ！」と「さよならの迷路」を披露し、20歳前の青春を満喫した。

⇦いづみのマークを続ける藤原刑事は、その行方を聞き出そうと健に迫る。

ーキャップ中のいづみ、由美⇨コンビをパチリ。しっかりキレイになって、本番です！

五十嵐いづみファンクラブ

五十嵐いづみちゃんのファンクラブでは新規会員を大募集中です。番組を見てファンになった君、是非この機会に入会をしてみてはいかがですか？

入会方法は以下の通りですので、是非入会して下さいね。

〔入会方法〕

住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を明記し、三千円（入会金千円＋会費二千円）を同封の上、必ず現金書留にてご送金下さい。

〔会員特典〕

ファンクラブに入会すると、まず会員証の交付、また隔月刊の会報の発行、コンサートなどの特別予約、イベント情報など、最新のいづみ情報が常に入手できます。

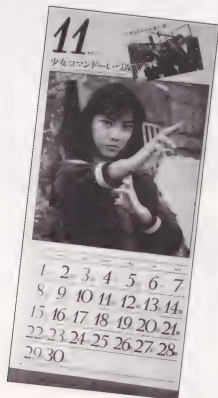
〔問い合わせ、送金先〕

〒107　東京都港区赤坂２―８―15　オリエントニュー赤坂604号『五十嵐いづみ　ファンクラブ』

☎03（505）5456

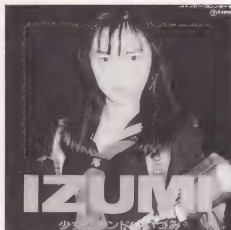
少女コマンドーいづみ キャラクター商品

⇦『少女コマンドー IZUMI』
主題歌～「JUST FOR LOVE」
作詞／藤尾　峰　作曲／伊藤信雄
編曲／A－JARI＋富田素弘
唄／A－JARI
レコード／EASTWORLD
RT07－2037　¥700

⇨『少女コマンドー IZUMI』
挿入歌～「エスケープ！」
作詞／石川あゆ子
作曲／朝倉紀幸　編曲／芳野藤丸
唄／五十嵐いづみ
レコード／テイチク
RE－788　¥700
10TH－136（シングルカセット）
¥1000

⇧番組宣伝用カレンダー。11月分のみのカレンダーである。

⇧番組宣伝用ポスター

IZUMI コレクション

⇧いづみが第1話で使用したバズーカ砲の模型。

⇧右のアルバム予約特典の特製カレンダー

⇧「IZUMI」
いづみちゃんのファーストLP
①金色のレクイエム
作詞／川村真澄
作・編曲／見岳　章
②アウトローは泣かない
作詞／谷穂ちろる
作曲／関口誠人　編曲／芳野藤丸
③エスケープ！
作詞／石川あゆ子
作曲／朝倉紀幸　編曲／芳野藤丸
④幻のステアウェイ
作詞／川村真澄
作・編曲／見岳　章
⑤さよならの迷路
作詞／石川あゆ子
作曲／朝倉紀幸　編曲／芳野藤丸
⑥スカイバレー
作詞／川村真澄　作曲／関口誠人
編曲／井上ヨシマサ
⑦ Rain, insane～私は泣かない～
作詞／川村真澄　作曲／関口誠人
編曲／井上ヨシマサ
⑧パライス
作詞／谷穂ちろる
作曲／高橋　研　編曲／芳野藤丸
⑨未完成
作詞／川村真澄　作曲／関口誠人
編曲／井上ヨシマサ
⑩ Friendship
作詞／川田多摩喜
作曲／井上ヨシマサ
編曲／井上日徳
テイチク　LP／TL－519
MT／U4BC－102
CD／30CH－272
LP，MT／各￥2800
CD／￥3000

「スカイバレー」
作詞／川村真澄　作曲／関口誠人
編曲／井上ヨシマサ
唄／五十嵐いづみ　テイチク
RE－765　￥700
10TH－106（シングルカセット）
￥1000

放映年月日……昭和62年11月5日～未定
放映時間帯……19時30分～20時
放映曜日……木曜日
放映形式……カラー16㎜フィルム作品
制　作……フジテレビジョン、東映

—STAFF—

企　画……前田和也(フジ)
……中曽根千治(東映)
プロデューサー……石原　隆(フジ)
……手塚　治(東映)
主題歌…「JUST FOR LOVE」
音　楽……A－JARI
挿入歌……「エスケープ！」
ナレーター……睦　五郎
美　術……野尻　均
録　音……岡田忠直
……川島一郎
編　集……只野信也
記　録……佐々木禮子
……石川和枝
……森　美禮
……井上かずえ
チーフ助監督……武田秀雄
助監督……山田　正
……高畑隆史
……砂川浩二
制作担当……田辺史子
進行主任……井口喜一
進行助手……小川　祥
アクションクリエーター……上田浩司
(大野剣友会)
撮影助手……村川　聡
照明助手……堀　直之
……小田和典
……関口弥太郎
録音助手……中村雅光
……高野泰雄
衣　裳……東京衣裳
メーキャップ……木村美智代
……佐藤泰子
(サンメイク)
装　飾……橋本俊雄(装美社)
装　置……脇田紀三郎
スチール……松原義昭(文化工房)
選　曲……秋本　彰
音響効果……原田千昭(原田サウンド)
現　像……東映化学
整　音……西田忠昭
……川島一郎
計　測……臼木敏博
広　報……重岡由美子(フジ)
協　力……大野剣友会アクションスタジオ
……日秀プロ
……東映演技研修所

—REGULAR—

五条いづみ……五十嵐いづみ
湯浅恵子……土田由美
三枝佐織……桂川昌美
藤原英二……地井武男
石津麟一郎……渡辺裕之
桑原　健……湯江健幸
マーコ……助川ユキ
アイ……菅原仁美
祥　子……山本恵美子
滝　沢……神名良二
東大寺……原島達也

—GUEST—

【第1話】
郷原　剛……山田良隆
戦闘服の男……加藤照男
円卓会議の男達……名取幸政
〃……坂口進也
〃……牧村泉三郎
〃……山本龍二
関　太……金泉健一郎
ダークコートの男……城谷光俊
〃……甲斐　新
〃……藤山健剛
〃……赤沼　晃
〃……菊地寿幸

【第2話】
スナイパー……高杉俊介
麗　子……大津和代
暴走族……林　高行
〃……近藤克明
組織エージェント……加藤照男

【第3話】
ターミネーター……金田憲明
〃……藤山健剛
〃……栗原良二
女生徒……石原利恵
〃……坂東一美
男生徒……岡本益寛
バイク便の男……三上　祐

【第4話】
円卓会議の男達……名取幸政
〃……坂口進也
〃……牧村泉三郎
〃……山本龍二
男生徒……薫田隆行
〃……香川大輔
〃……邨井　靖
コンバットスーツの男達……小林光雄
〃……山田祐巳
〃……篠原直義
〃……米山智之
〃……丹野謙次
〃……橋本雅之

【第5話】
吉　岡……加藤照男
吉岡の声……藤田　昇
板　倉……牧村泉三郎
神谷俊次……神谷政浩
神谷俊次の声……和沢昌治
高　山……草見潤平

【第6話】
早乙女哲治……福田健次
サ　ブ……湯田邦晶
タ　ツ……久保寺健之
婦人警官・武藤……加藤麻里
署長・沢田……本郷直樹
葉　山……安藤一人
葬儀屋……小山昌幸

【第7話】

若月次郎……魚谷幸一
星野明子……中島　葵
深町信太郎……保阪尚輝
村山　治……佐藤直幸
田代洋平……岩本宗規
大道寺正樹……佐々木勝彦

【第8話】
如月智子……森村聡美
辻　真一……長江英和
婦　人……山本　緑
犯　人……白山憲明

【第9話】
山　下……浜田　晃
A—JARI……A—JARI
矢追竜二……篠塚　勝
大　津……福岡康裕
ヤ　ス……若村光夫
ブ　チ……久保田耕司

【第10話】
武藤　萠……加藤麻里
北里マリコ……布瀬智子
北里イサオ……駒崎涼太郎

【第11話】
プロテクターの男……甲斐　新
〃……菊地寿幸
〃……大保徹志

【第12話】
飛葉　亮……樋口悟郎
コマンドー……赤沼　晃
〃……大竹浩二

【第13話】
神　埼……手塚秀章

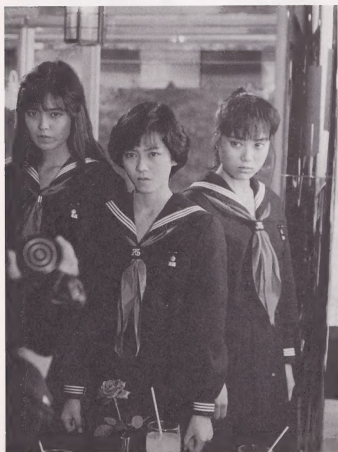
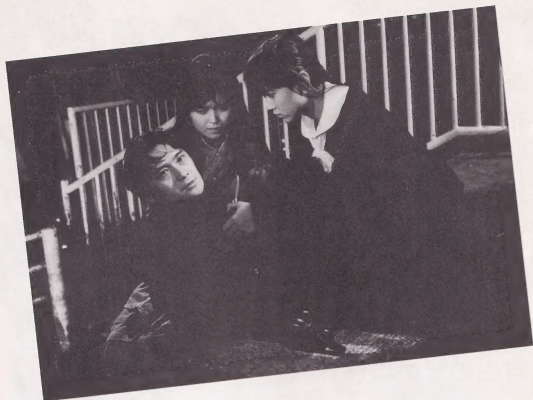
No.	放映日	サブ・タイトル	脚本	監督	撮影	照明
1	87年11⑤	最終兵器、脱出	我妻正義	大井利夫	林　迪雄	大須賀国男
2	⑫	戦闘能力、全開	武上純希	大井利夫	林　迪雄	大須賀国男
3	⑲	三人のターミネーター	武上純希	前嶋守男	村上俊郎	上原福松
4	㉖	おかしな2人、潜入	我妻正義	前嶋守男	村上俊郎	上原福松
5	12③	あぶない2人、反撃	我妻正義	大井利夫	林　迪雄	大須賀国男
6	⑩	伝説の悪！サソリ	武上純希	大井利夫	林　迪雄	大須賀国男
7	⑰	戦う教室！	我妻正義	前嶋守男	村上俊郎	関口弥太郎
8	㉔	聖夜	武上純希	前嶋守男	村上俊郎	関口弥太郎
9	88年1⑦	コンサートをねらえ！	武上純希	大井利夫	林　迪雄	上原福松
10	⑭	花を売る女戦士	神戸一彦	大井利夫	林　迪雄	上原福松
11	㉑	明かされた秘密！	我妻正義 神戸一彦	前嶋守男	村上俊郎	関口弥太郎
12	㉘	最終兵器、稼動！(仮題)	柿崎明彦	前嶋守男	村上俊郎	関口弥太郎
13	2④	最終兵器〜恵子を救え！(仮題)	武上純希 我妻正義	前嶋守男	村上俊郎	関口弥太郎
14	⑪	ラストバトルII(前編)(仮題)	神戸一彦 我妻正義	大井利夫	林　迪雄	大須賀国男
15	⑱	ラストバトルII(後編)(仮題)	我妻正義	大井利夫	林　迪雄	大須賀国男

【少女コマンドーIZUMI 台本用サブタイトル一覧】

①脱出
②過去を知る少女　いづみは殺人者？
③三人のターミネーター　学園は戦場だ！
④隠された三年間を追え（前編）
⑤隠された三年間を追え（後編）
⑥藤原刑事、大殺界の日！
⑦日曜日の五人
⑧最終兵器のクリスマス
⑨A－JARIを救え！最終兵器!!
⑩街角攻防戦
⑪今、対決の時！
⑫最終兵器、稼動！
⑬最終兵器〜恵子を救え！
⑭ラストバトルII（前編）
⑮ラストバトルII（後編）

いよいよ2月中旬より
全国東映系にて公開

スケバン刑事
皇家戦士　豪華２本立て

影が滅んで、風間三姉妹に平和が戻った。だが、そのつかのまの幸せをブチ壊す事件が……暗闇指令の命令が再び三姉妹を始動させた！今度こそファイナル！平和と自由のために怒りのヨーヨーが悪を討つ！

STAFF

企　画…………前田和也（フジテレビ）
〃　…………………………植田泰治
プロデューサー……………中曽根千治
〃　………………………手塚　治
〃　………………………角田朝雄
〃　…………河井真也（フジテレビ）
〃　…………石原　隆（フジテレビ）
原　作……………………………和田慎二
脚　本……………………………橋本以蔵
監　督……………………………田中秀夫
撮　影……………………………池田健策
照　明……………………………小林芳雄
美　術……………………………安井丸雄
録　音……………………………柿沼紀彦
音　楽……………………………新田一郎
編　集……………………………只野信也
助監督……………………………松井　昇
スチール…………………………加藤光男
進行主任…………………………藤沢克則
制作担当…………………………鈴木勝政
企画協力………………フジテレビジョン
制　作……………………………東　映

かいせつ

本誌今号の特集『少女コマンドー・いづみ』の先輩番組であり、〝少女アクション〟という新たなドラマ・ジャンルを確立したヒット作。それが、御存知『スケバン刑事』シリーズである。

昭和60年4月11日スタートの斉藤由貴主演の第1シリーズ、同年11月8日からの南野陽子主演による第2シリーズに続いて、61年10月30日から登場したのが、浅香唯主演の『スケバン刑事Ⅲ・少女忍法帖伝奇』。〝3代目スケバン刑事〟風間唯に扮する浅香唯を中心に、大西結花（風間結花）、中村由真（風間由真）の〝風間三姉妹〟が、波瀾万丈のストーリーの中で展開する冒険活劇が、若い視聴者層の圧倒的な支持を受け、惜しまれつつも62年10月29日に番組は終了したが、ファンの熱いラブコールに応えて本年2月、スクリーンでもう1度だけ、その勇姿を見せてくれることになった。62年2月14日に公開され、配収7億円以上を挙げてヒットした南野陽子主演「スケバン刑事」に続く映画化第2弾であるが、TVシリーズも既に終了したため、これがファイナル。本当のラスト・バトルとなるわけだ。今回の彼女らの最大の敵に扮する京本政樹をゲストに迎え、陸、海、空に〝風間三姉妹〟の華麗なアクションが、シリーズ最高のスケールで描かれていく。さようなら『スケバン刑事』！

CAST

風間　唯……浅香　唯
風間結花……大西結花
風間由真……中村由真
関根蔵人……京本政樹
坂東京助……豊原功輔
阿川瞳子……藤代美奈子
吾　朗……田中浩二
塊　太……山本顔之助
ジュン……磯崎洋介
タ　ロ……岩瀬威司
ケ　イ……田山真美子
猿　田……千北直継
龍城寺……岩城正剛
大　堂……小沢一義
天　野……浜崎一成
三　山……篠田高信
風　早……藤山健剛
諸　星……安田仁子
みどり……植松里香
ヨ　ウ……高岩　陽
マサル……近藤秀樹
コウジ……片桐順一郎
ハルコ……上野美和
タケシ……鈴木浩司
ヤスコ……小原靖子
アナウンサー……山中一徳
パイロット……木村　修
長　官……江原真二郎
依　田……萩原流行
暗闇指令……長門裕之

ものがたり

「青少年治安局」という国家機関がいきなり設立され、その親衛隊ともいうべき〝学生刑事10人隊〟が「若者のモラルを乱す者は撲滅する！」の大スローガンのもと、凄まじい不良少年狩りを遂行していった。風間唯（浅香唯）も学生刑事のメンバーに加わっていたが、不良のレッテルだけで血反吐を吐くほどの制裁を加える、余りにも非情な行為には釈然としないものを感じていた。ある夜、学生刑事は関東でも名だたる不良グループ〝番外連合〟のアジトを襲撃。逃げまどう少年少女を情容赦なくブチのめしていく光景に唯の我慢は爆発する。不良少年達をかばう唯に、学生刑事のリーダー・阿川瞳子（藤代美奈子）は「桜の代紋を汚す反逆者！」と詰め寄った。何が正義か分からなくなった唯は街から姿を消していった。「青少年治安局」の局長・関根蔵人（京本政樹）は、25歳の若さで国際司法学会にセンセーション巻き起こした秀才であったが、人間らしい温かみは一片も持たない人物だった。当初から関根の行動に疑惑をいだいていた暗闇指令（長門裕之）が、唯を学生刑事のメンバーに加えていたのだが、唯が消えた今、暗闇指令は部下の依田（萩原流行）を治安局に潜入させた。そして依田は遂に重大な秘密の打ち込まれたフロッピーディスクを発見する。関根は恐るべきクーデターを企み、現在の体制を根底からくつがえそうとしているのだ。そして自分達の理想国家を作り、成功の暁には、自らがその頂点に立とうとしていた。フロッピーの持ち出しには成功したが、関根と瞳子に発見され瀕死の重傷を負ってしまった依田は、何とか逃げのび、最期の力をふりしぼって風間結花（大西結花）、由真（中村由真）に会った。依田は、二人にフロッピーを託すと、唯の身を案じながら息を引き取った。関根らの行動が俄然高圧的になり、あらゆる権力に手を回し暗闇指令まで「国家反逆罪」の汚名を着せ活動停止処分にした。九州の大自然の中に帰っていた唯は、結花、由真からの報せを受けて再び東京に帰って来た…。

◆春。アクションの旋風切って！
熱い別離のラスト・イベント。
2月中旬
東映系大公開
宣戦布告!! わちらが地獄へ送っちゃる。
唯、結花、由真。風間三姉妹。
いま、青春のすべてをかけて、
最後の戦いへ立ち上がれ!!
原作／和田慎二（白泉社「花とゆめ」コミックス刊）
監督／田中秀夫
浅香唯
大西結花
中村由真
京本政樹
豊原功補
藤代美奈子
田中浩二
萩原流行
長門裕之
スケバン刑事
風間三姉妹の逆襲
企画/前田和也(フジテレビ)・植田泰治 脚本/橋本以蔵 音楽/新田一郎
主題歌「Believe Again」 唄／浅香唯（ハミングバード） 挿入歌「ミモザの奇蹟」 唄／大西結花（ポリスター） 挿入歌「君の夢を飛びたい」 唄／中村由真（フォーライフウイング） 企画協力／フジテレビジョン
極上のアクション、到着しました。
今、皇家戦士VS殺人兵士団の終りなき戦いが始まる!!
皇家戦士
Royal Warriors
ミッシェル・キング
真田広之
マイケル・ウォン
仁和令子
製作/ディクソン・プーン プロデューサー/ジョーン・サム 監督/デビット・チャン
配給/東映 製作/D&B FILMS
東映